令和　8　年度

業　務　委　託　仕　様　書

公示用

業務名称　　環状通東駅ほか屋内消火栓呼水槽交換業務

札 幌 市 交 通 局 高 速 電 車 部 施 設 課

1. 業務名

環状通東駅ほか屋内消火栓呼水槽交換業務

2. 業務概要

環状通東駅と北13条東駅の屋内消火栓呼水槽の交換を行う。

3. 業務実施場所及び対象機器

(1) 環状通東駅汚水・消火ポンプ室
　札幌市東区北１５条東１５丁目
　消火ポンプユニットUS-HA S80×65C-515M用の呼水槽
　（別添　「環状通東駅対象機器設置場所１、２」参照）

(2) 北１３条東駅汚水消火ポンプ室
　札幌市東区北１３条東２丁目
　消火ポンプユニットUS-HA S80×65C-515M用の呼水槽
　（別添　「北１３条東駅対象機器設置場所１、２」参照）

4. 履行期間

契約書に示す着手の日から令和　9 年 3 月 19 日まで

5. 一般要領

(1) 本業務を実施する際には、事前に工程表を提出すると共に、委託者と十分打合せを行い委託者業務に支障のないよう円滑な進行を図ること。
(2) 本業務の実施にあたっては関連する法令等を遵守し、業務従事者は十分な経験を有した者が実施すること。
(3) 業務対象場所等においては、列車運行に関する重要かつ高価な設備等が多いので作業の安全及び関連機器設備へ障害を与えぬように充分注意をすること。また、不慮の事故が発生した場合においては、速やかに委託者に報告すると共に、委託者の指示に従い受託者の責任において一切を処理すること。
(4) 本業務による作業時間は、原則として９時００分～１７時００分迄とするが、支障のあるものは時間外とする。なお、委託者が指示する時間に対しても、十分対処できること。
(5) 深夜時間帯に行う作業は、付近住民や乗務区宿泊業務者に対する騒音に十分に配慮し、関係法令(騒音規制)に抵触しないよう作業を行うこと。
(6) 本業務に必要な工具、消耗品及び交換部品は、原則として受託者負担とする。
(7) 業務完了後の清掃、片付け等については、完全に実施すること。
(8) 本業務で発生した廃棄物については、再使用、再生利用、適正な処理を行うこと。

6. 提出書類

提出書類はすべてA4サイズとする。

○ 業務着手時
- 業務着手届　　1 部　着手と同時
  - 業務責任者及び作業員名簿
    （自社職員であることを証明できるもの添付）
  - 業務責任者経歴書
  - 資格一覧（氏名、資格免許の写し添付）
  - 連絡体制表（緊急連絡先含む）
  - 協力業者及び作業内容
  - 業務日程表

○ 業務実施時　　1 部　作業実施の10日以上前
- 実施工程表

○ 業務完了時
- 業務完了届　　1 部　完了と同時
- 業務完了報告書　　1 部　完了と同時
- 作業写真　　1 部　完了と同時

報告書、作業写真については書類と別に電子データ（ＣＤ等）1部

7. 業務内容

業務内容は次に示す内容について実施すること。

(1) 環状通東駅と北13条東駅の屋内消火栓呼水槽の交換

消火ポンプユニットUS-HA S80×65C-515M用の呼水槽の交換を行うこと。

呼水槽交換のために必要な配管等も交換すること。

呼水槽仕様(参考)

有効水量：100L、構造材質：鋼板製一体型水槽、内面塗装（防錆）：エポキシ樹脂塗装

外面塗装色：マンセル 9R3.6/7.6（消火ポンプ標準赤色）

(2) 業務完了報告書作成

報告書の作成にあたっては、作業内容、交換前後の機器や状態について作成すること。

(3) 業務写真撮影要領

業務写真は、作業内容・工程が十分把握できるように撮影すること。

8. 契約不適合責任

業務完了後に種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないものを委託者が確認し、その原因が受託者の業務履行上の過失に起因する場合は、委託者の指示に従い、受託者が速やかに責任をもって修理復旧を行うこと。

9. 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

10. 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は作業従事者へ本市の「環境方針」（下記URL参照）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_torikumi/documents/kankyo_houshin.pdf

11. 異常時等の報告

(1) 委託業務の従事中において、地下鉄駅及び関係施設内で、通常とは異なる事象（損傷、異音、発熱、臭いなど）及び不審者、不審物に気づいた場合には、些細なことでも躊躇なく、委託者に報告すること。

(2) 業務の作業中に、設備等が、通常とは異なる事実に気付いた場合には、委託者に積極的な報告を行うこと。

12. その他の特記事項

(1) 本仕様書に明記されていない事項については、委託者と協議すること。

(2) 仕様書について、不明な点は契約前、文書等にて確認の上遺漏のないように業務を遂行すること。

(3) 業務の遂行については、作業者の健康に留意し必ず複数の人数で点検すること。

(4) 業務中の事故については、受託者の負担において処理すること。

(5) 業務以外で緊急又は臨時的に実施した業務については、内容、使用資材、処理等について、速やかに報告すること。

(6) 業務実施場所は、近接する市民住宅等があるので騒音・振動等には、十分配慮すること。

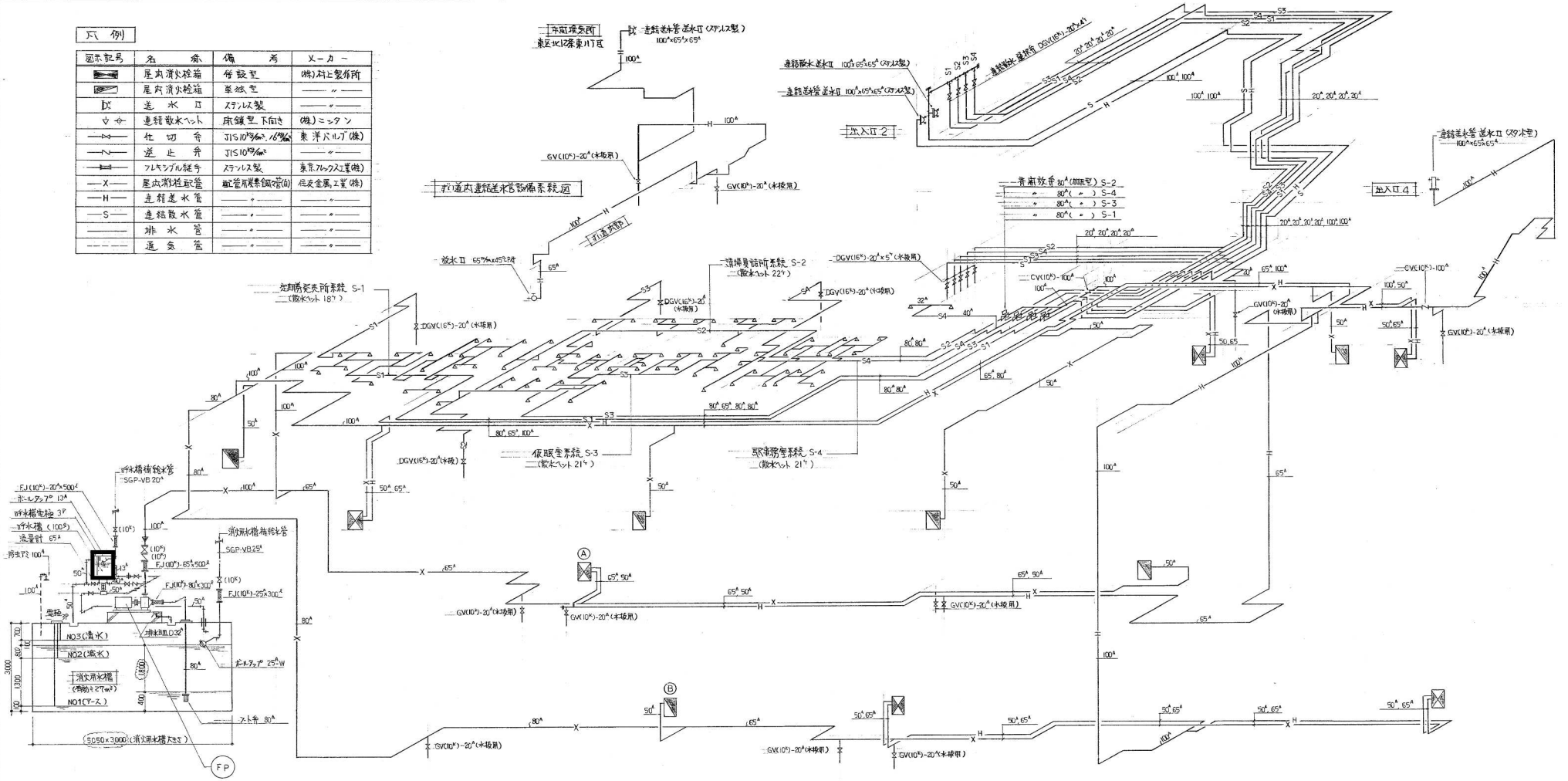
(7) 業務実施場所においては、歩行者や車両の通行があるため安全確保は、十分に行うこと。

(8) 作業者及び運搬車は、作業上の必要時以外は、アイドリングストップを励行し付近住民及び関係施設者に対する騒音等及び環境に十分に配慮すること。

(9) 道路占有許可が必要な場合は、受託者がその手続きを行い、写しを委託者に提出すること。

凡例

図示記号	名称	備考	メーカー
	屋内消火栓箱	埋設型	(株)村上製作所
	屋内消火栓箱	露出型	——〃——
	送水口	ステンレス製	——〃——
	連結散水ヘッド	床鋳型 下向き	(株)ニッタン
	仕切弁	JIS10K 80A, 100A	東洋バルブ(株)
	逆止弁	JIS10K	——〃——
	フレキシブル継手	ステンレス製	東京フレックス工業(株)
—X—	屋内消火栓配管	配管用炭素鋼管(白)	応安金属工業(株)
—H—	連結送水管	——〃——	——〃——
—S—	連結散水管	——〃——	——〃——
	排水管	——〃——	——〃——
	通気管	——〃——	——〃——



消火系統図 NO:SCALE

消防器械仕様

FP	屋内消火栓ポンプユニット	US-HA S80×65C-515M (日立製作所)
		80^A×65^A×750^H/m×57^m×15KW (3^φ415^V)
		制御盤 (自動オル-ブ2台, 呼水槽満水警報付)
		圧力計, 連成計, 仕切弁, 逆止弁, 流量計
		フート弁ユニット, 呼水槽(100^ℓ), オリフィス
		F.V 80^A×300^ℓ

消火用水槽容量計算書

150^ℓ/min × 5台 × 20min = 15m³以上

5.05^m × 3.0^m × 1.8^H = 27.27m³ > 15m³ ∴ O.K

屋内消火栓箱 (埋設型)			屋内消火栓箱 (単独型)			その他器具		
消火栓箱	1036^H×1600^W×300^W R-16^t	1	消火栓箱	805^H×1460^W×200^W R-16^t	1	送水口	ステンレス製 750^W×500^H×10^t (2連式)	1
消防隊専用バルブ	差込式回転バルブ 65^A×90°CP付	1	消火栓バルブ	差込式回転バルブ 40^A×90°CP付	1	〃	ステンレス製 620^W×370^H×10^t	1
消火栓バルブ	差込式回転バルブ 40^A×90°CP付	1	布ホース	布ホース 40^A×15^m	2	〃	青銅製 ボンド型 100×65×65	1
布ホース	布ホース 65^A×20^m	2	ノズル	差込式ノズル 40^A×13^φCP付	1			
布ホース	布ホース 40^A×15^m	2	ホースラック	40^A CP付 22箱	1	放水口	差込式回転バルブ 65^A×45°CP付	1
噴霧ノズル	差込式ノズル可変噴霧^A (65^A CP付 (ねじ径WHT))	1						
ノズル	差込式ノズル 40^A×13^φCP付	1				連結散水ヘット	N-MFJ72^°C (ニッタン) 防錆型下向	82
ホースラック	65^A CP付 22箱	1				一斉開放弁	6200-80^A (ニッタン) 加圧型	4
ホースラック	40^A CP付 22箱	1						
計	6箱		計	6箱				

注記
- 消火栓箱Ⓐは布ホース40^A×15^mを1本増設して3本設置とする。
- 消火栓箱ⒶⒷの消火栓バルブ40^Aに減圧オリフィスを取付ける。

環状通東駅対象機器設置場所 1

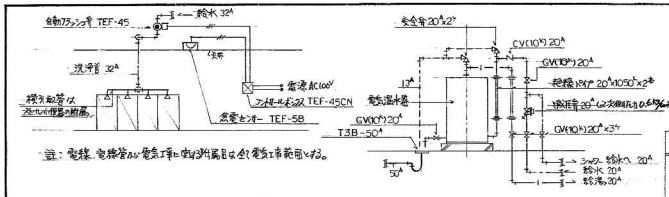
消火配管系統図 NO:SCALE

(株)北海道日建設計 主任(担当)部 原理 恵

施工図参照番号

工事番号	59・3号設機 第11号
工事名	東豊線北15条駅給排水衛生設備工事 (環状通東駅)
図面名称	消火配管系統図
図面番号	14 / 27 集中の14
製図	昭和63年8月 日 縮尺 NO:SCALE
主任技術者	現場代理人 作図

株式会社 城口研究所 TEL241-8228



注：電線、電線管など電気工事に関する附属品は全て電気工事範囲とする。

室名	名称	記号	数	備考	メーカー
男・女子便所	和式大便器	FDC-1G	6	(男3組・女3組)、TV152NV5、ハイシルト	富士陶会
	ストール型小便器	FYU-700G	4	消火栓物、洗浄管、ハイシルト	
	掃除流し	SK-22A	1	台付(床)タイプ、T23AEU20、リムカバー、水栓	
	洗面器	L-220D	5	(男2組・女2組)、アングル水栓、押しボタン水栓	
	小便器清浄装置	TEF-145BR(電電セホ)	1	TES5B、TEF-45、TEF-45CN、	TZ103 V95
	注意板	A-21	10	大便器-6、小便器-4	TOTO
	化粧鏡		1	455×1300×5t(道難防止取付)-男子	
	〃		1	455×2200×5t 〃 〃-女子	

室名	名称	記号	数	備考	メーカー
職員便所	大小兼用便器	C-375AV	1	袖longer	TOTO
	スリムサイフォンタンク	S-670B	1	床露出、台付付、洗浄管	
	注意板	A-21	1	大便器用	
清掃員詰所	洗面器	L-220D	1	アングル水栓、押しボタン、立水栓	TOTO
	化粧鏡	TS-119AS-3	1	363×455×5t	
	自在水栓	T-130AR-13	1	C-1、泡沫式	
多機者便所	洋式大便器	C-450	1	TEF-51B、TES-2B、TES-1P、熱感器	TOTO
	洗面器	L-103D	1	アングル水栓、押しボタン、ハンズ立水栓(T-205Q)	
	化粧鏡	LM-481	1	鏡斜型	
	注意板	A-21	1	大便器用	
洗面所・シャワー室	洗面器	L-220	1	アングル水栓、押しボタン、立水栓(C-1・H-1)	TOTO
	化粧鏡	TS-119F-3	2	防湿型、363×455×5t 洗面所・シャワー室	
	自在水栓	T-130AR-13	2	C-1、H-1、	各室
	〃	T-130AR-13	2	C-1、H-1、泡沫式	洗面所
	シャワーバス水栓	TM-115CSUZ	1	ハンドシャワー、吐水口(1時止め機構付)	

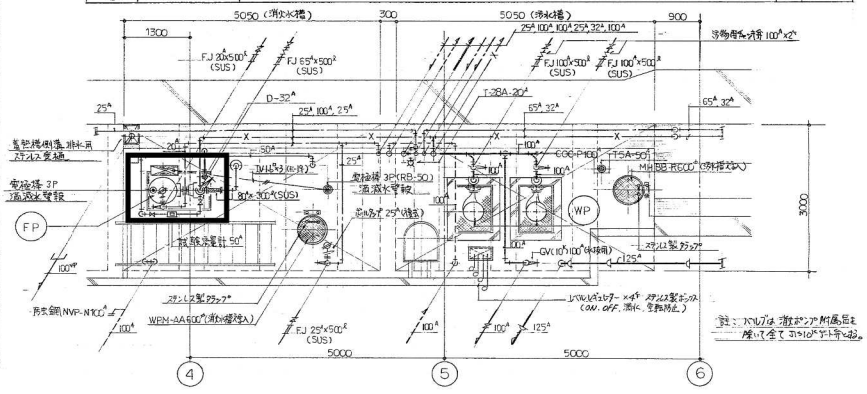
洗面所機器表

記号	機器名称	仕様	数	メーカー
EWT	電気温水器	容量370ℓ、15kW×4.5kW、附属品：ストレーナー付減圧弁20A、安全弁20A×2ヶ、給湯：VP(HIVP)20A×100×50×2本、逃し弁20A	1	三菱電気 SR-37ZGE

注：コンクリート基礎（運営者）

地下1階 汚水・消火ポンプ室機器表

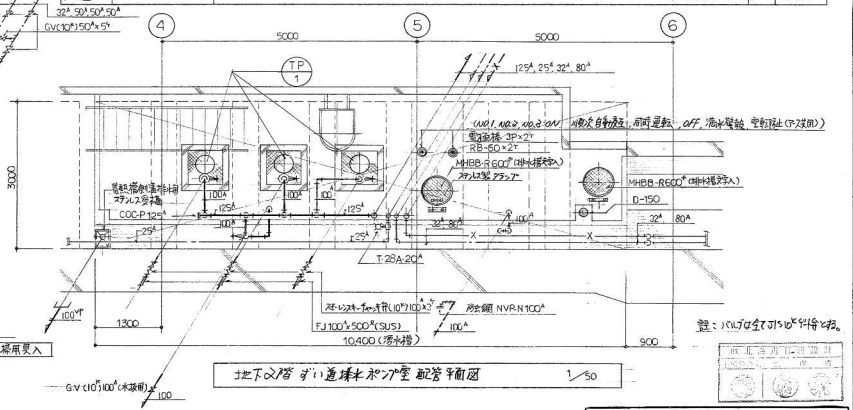
記号	機器名称	仕様	数	メーカー
FP	消火ポンプ	(ポンプ横軸渦巻ユニット型)、吐出口80A×口径65A×全揚程(ヘッド)30m×動力(3.7kW)×4P×1.5kW、電動機直結ゴム継手、鋳鉄製ストレーナ付、圧力計、連成計、仕切弁、逆止弁、流量計、フロートスイッチ、呼水槽、ボロフ、可撓管	1	日立製作所 US-HA 80×65×315A
WP	汚水、汚物ポンプ	(水中型プルトル)、吐出口100A×揚程20.0m×全揚程22m×動力(3.7kW)×4P×1.5kW、附属品：ボルト締鋳鉄(SUS)、着脱装置、運転：自動交互、空転防止	1	荏原製作所 100DLC-553



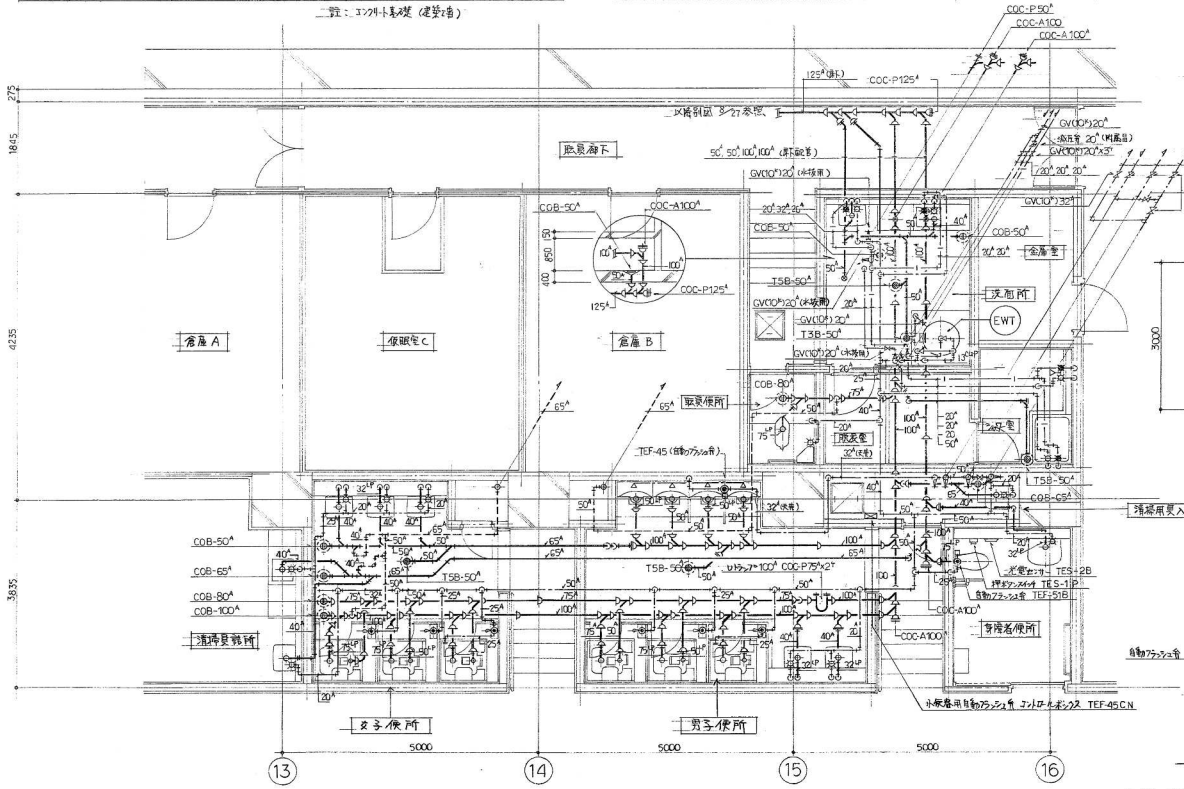
地下1階 汚水・消火ポンプ室 配管平面詳細図 1/50

地下1階 ずい道排水ポンプ室機器表

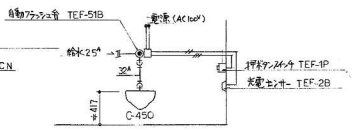
記号	機器名称	仕様	数	メーカー
TP 1	湧水排水ポンプ	(水中型) 吐出100A×揚程60m×全揚程63m×動力(37kW)×6P×3.7kW 運転：順次自動交互運転、空転防止	1	荏原製作所 75BS28



注：バルブは全てJIS K 5674等とする。



男・女子便所、洗面所、シャワー室 他 配答平面詳細図 1/50



注：電線、電線管など電気工事に関する附属品は全て電気工事範囲とする。

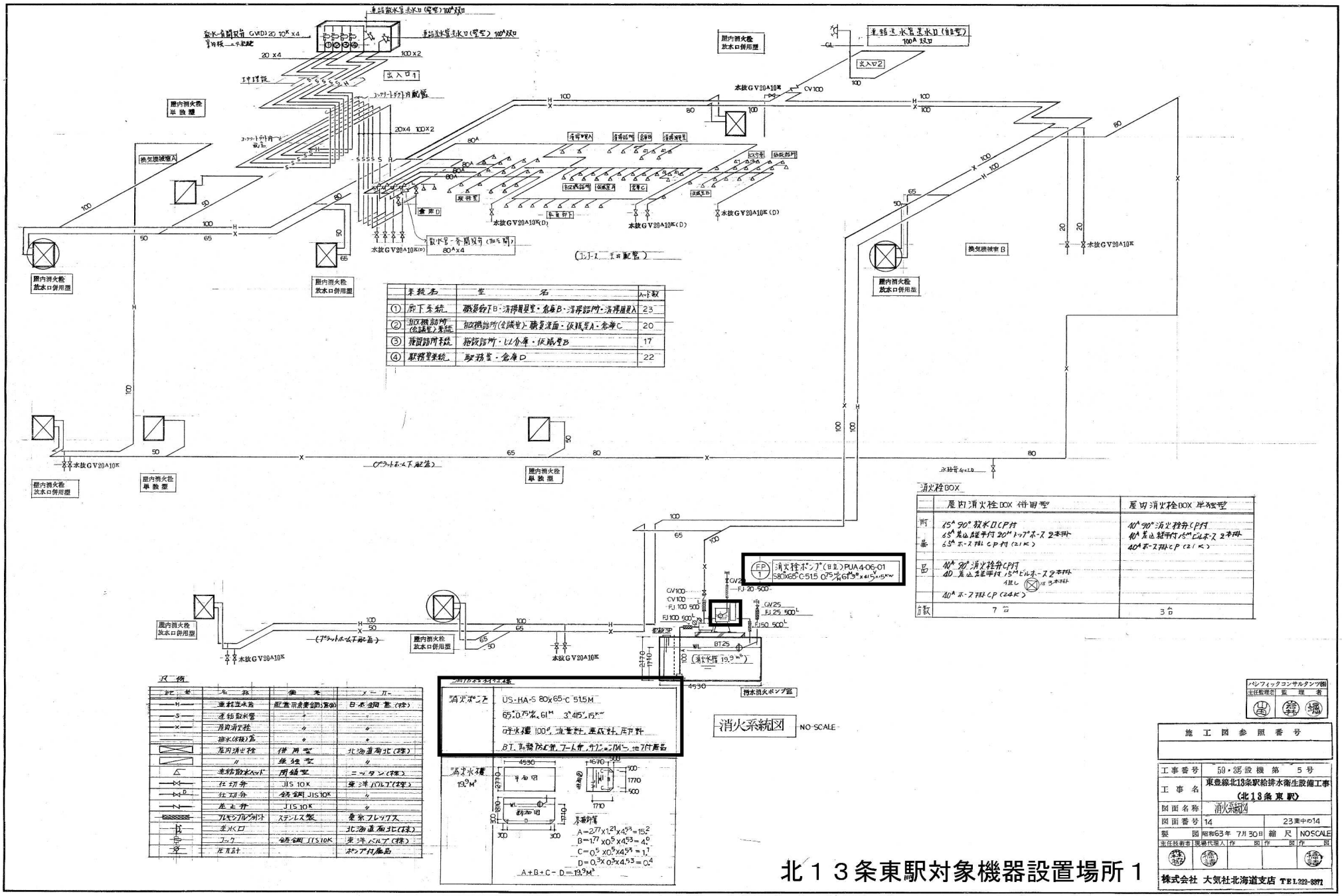
0 1 2 3 4M

施工図参照番号
22, 23, 24, 25, 26, 27, 17, 18, 19, 20

工事番号	59・3号設機 第11号		
工事名	東豊線北15条駅給排水衛生設備工事（環状通東駅）		
図面名称	便所・各ポンプ室 配答平面詳細図		
図面番号	12	27 集中の 12	
製図	昭和63年8月 日	縮尺	1：50
主任技術者	現場代理人 作図	作図	作図

株式会社 城口研究所 TEL 241-8228

環状通東駅対象機器設置場所２



	系統名	室名	ヘッド数
①	廊下系統	職員食堂B・消防関係室・倉庫B・清掃詰所・清掃用具入	23
②	駅務機詰所(会議室)系統	駅務機詰所(会議室)・職員浴室・仮眠室A・倉庫C	20
③	施設詰所系統	施設詰所・LL分庫・仮眠室B	17
④	駅務室系統	駅務室・倉庫D	22

消火栓BOX

	屋内消火栓BOX 併用型	屋内消火栓BOX 単独型
断面	65A 90° 放水口CP付 65A 異径 短手付 20M トップホース 2本掛 65A ホース掛 CP付 (21K)	40A 90° 消火栓弁CP付 40A 異径 短手付 15M ビルホース 2本掛 40A ホース掛CP (21K)
品	40A 90° 消火栓弁CP付 40 異径 短手付 15M ビルホース 2本掛 40A ホース掛CP (24K)	
数量	7台	3台

尺例

記号	名称	備考	メーカー
H	連結送水管	配管用炭素鋼鋼管(白)	日本鋼管(株)
S	連結散水管	〃	〃
X	屋内消火栓	〃	〃
	排水(排煙)管	〃	〃
	屋内消火栓	併用型	北海道衛北(株)
	〃	単独型	〃
△	連結散水ヘッド	閉鎖型	ニッタン(株)
	仕切弁	JIS 10K	東洋バルブ(株)
D	仕切弁	鋳鋼製 JIS10K	〃
	逆止弁	JIS 10K	〃
	フレキシブルジョイント	ステンレス製	東京フレックス
	呼水口		北海道衛北(株)
	フック	鋳鋼製 JIS10K	東洋バルブ(株)
	圧力計		ポンプ付属品

消火ポンプ: US-HA-S 80x65-C 515M
65A 0.75kW 61M 3.415L/M
呼水槽 100ℓ, 流量計, 連成計, 圧力計
BT, 孔雀防止弁, フート弁, サクションホース, 他付属品

消火系統図 NO-SCALE

北１３条東駅対象機器設置場所１

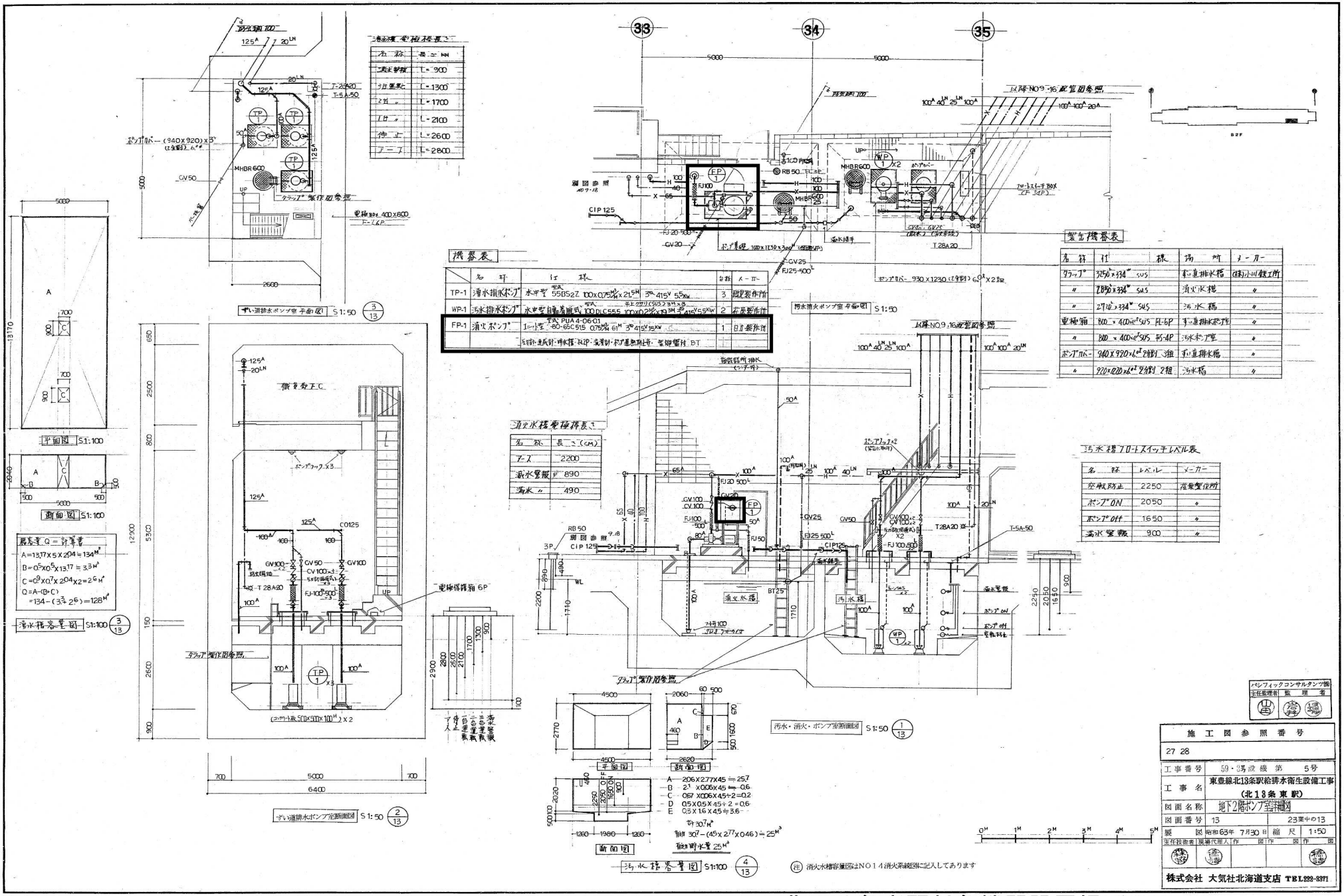
パシフィックコンサルタンツ㈱
主任監理者 監理者

施工図参照番号

工事番号	59・3号設機 第 5 号
工事名	東豊線北13条駅給排水衛生設備工事 (北13条東駅)
図面名称	消火系統図
図面番号	14 / 23葉中の14
製図	昭和63年 7月30日 / 縮尺 NOSCALE

主任技術者 現場代理人 作図 作図 作図

株式会社 大気社北海道支店 TEL 222-8871



北１３条東駅対象機器設置場所２

公示用

令和 8 年度

設 計 書(見 積 参 考)

業務名：環状通東駅ほか屋内消火栓呼水槽交換業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

札幌市交通局高速電車部施設課

内訳表　　札幌市交通局高速電車部施設課

名　　称	規　　格	数 量	単 位	金　　額	備　　考
業務名：環状通東駅ほか屋内消火栓呼水槽交換業務					
業務費					
業務価格					
業務原価					
直接業務費					
直接人件費		1	式		
直接物品費		1	式		
直接業務費計					
業務管理費		1	式		
業務原価計					
一般管理費		1	式		
業務原価計					
消費税等相当額		10	%		
業務費計					

直接人件費・直接物品費内訳

施設、機器名称	数量	単位	金額	備考
1. 直接人件費内訳				
環状通東駅　　呼水槽	1	式		
北13条東駅　　呼水槽	1	式		
合　計				
2. 直接物品費内訳				
環状通東駅　　呼水槽	1	式		
北13条東駅　　呼水槽	1	式		
合　計				

細目内訳書

施設、機器名称:環状通東駅　呼水槽

名称・仕様	数量	単位	単価	低減率　計算額	決定単価	決定金額	備考
1. 直接人件費							
配管作業費	1	式					
機器交換費	1	式					
雑作業費	1	式					
調整試験費	1	式					
荷造運搬費	1	式					
合　計							
2. 直接物品費							
呼水槽　100L	1	台					
白ガス管　50A	2	m					
継手類	1	式					
接合材料	1	式					
雑材消耗品等	1	式					
合　計							

細目内訳書

施設、機器名称:北13条東駅　呼水槽

名称・仕様	数量	単位	単価	低減率　計算額	決定単価	決定金額	備考
1. 直接人件費							
配管作業費	1	式					
機器交換費	1	式					
雑作業費	1	式					
調整試験費	1	式					
荷造運搬費	1	式					
合　計							
2. 直接物品費							
呼水槽　100L	1	台					
白ガス管　50A	2	m					
継手類	1	式					
接合材料	1	式					
雑材消耗品等	1	式					
合　計							